

看護学部／看護学科	職名	助教	氏名	松山 美幸
-----------	----	----	----	-------

1. 教員紹介・主な研究分野

清潔援助（入浴・清拭・部分浴等）や罨法といった看護技術を行った際の生理学的効果の解明を研究分野としている。罨法については、特に月経随伴症状のある女性を対象に温罨法を貼用した際の人体の生理学的な反応を、体温変化や自律神経活性の変化等を測定し、明らかにする試みを行ってきた。

現在は月経関連片頭痛とその症状を緩和するケアについての研究に取り組んでいる。

また、睡眠と自律神経の関係性に関する研究、薬害被害者講演を受講した看護学生の学びに関する研究、経験型実習教育と実習指導に関する研究を学内外の教員と共同で行っている。

2. 研究業績

①最近の著書・論文

- 塩田 昇, 廣瀬 理絵, 松山 美幸, 加藤 法子, 藏元 恵里子, 田中 美智子, 江上 千代美「陣痛促進剤による薬害被害者」の講演を聞いた学生は薬害防止に向け何を思い・感じたか, 福岡県立大学看護学研究紀要 19 巻, 77-87(2022.03)
- 田中 美智子, 江上 千代美, 松山 美幸, 津田 智子, 野末 明希, 長坂 猛, 在宅の高齢者における入眠前後の自律神経反応と主観的評価, 日本看護技術学会誌, 20 巻 20-28(2021.)

②その他最近の業績

<学会発表>

- 田中 美智子, 江上 千代美, 津田 智子, 松山 美幸, 野末 明希, 有松 操, 長坂 猛, 更年期女性の入眠前後の自律神経反応が睡眠パラメーターに及ぼす影響, 日本看護研究学会, 2022.10.
- 松山 美幸(福岡県立大学 看護学部), 廣瀬 理絵, 塩田 昇, 加藤 法子, 藏元 恵理子, 田中 美智子, 江上 千代美, 薬害被害者の講演を聞いた看護学生の薬害防止に向けたアンケートの分析(第2報) 薬害の実態への思い, 2022.08.
- 田中 美智子, 江上 千代美, 野末 明希, 津田 智子, 有松 操, 松山 美幸, 長坂 猛, 更年期女性のQOLと睡眠パラメータ, 日本看護技術学会, 2021.09
田中 美智子(宮崎県立看護大学), 江上 千代美, 松山 美幸, 野末 明希, 津田 智子, 有松 操, 長坂 猛, 更年期女性の入眠前及び睡眠早期の自律神経反応と睡眠パラメータとの関係, 日本看護研究学会, 2021.08.

③過去の主要業績

3. 外部研究資金

科学研究費助成事業、若手研究、研究課題：「月経関連片頭痛に対するケアの検討」、交付金額 4,030 千円、令和 2 年度～令和 6 年度

4. 受賞

5. 所属学会

日本看護技術学会、日本看護研究学会、日本看護学教育学会、日本看護科学学会

6. 担当授業科目

生態機能看護学Ⅰ・2単位・1年前期、生態機能看護学Ⅱ・2単位・1年後期、フィジカルアセスメント論・1単位・1年前期、基礎看護実習Ⅰ・1単位・1年前期、生態・病態看護学実験・1単位・2年前期、基礎看護実習Ⅱ・2単位・2年通年、専門看護学ゼミ・1単位・3年通年、卒業研究・1単位・4年生通年、統合実習・2単位・4年通年、生態機能看護学Ⅲ・2単位・4年後期

7. 社会貢献活動

8. 学外講義・講演

9. 附属研究所の活動等